

平成27年3月23日
株式会社JR大分シティ

JRおおいたシティ 楽しい「シティ屋上ひろば」が誕生！

平成27年4月16日（木）開業予定のJRおおいたシティ屋上庭園の名称と概要が決まりましたのでお知らせいたします。

1 名称

シティ屋上ひろば

集い 学び 遊ぶ

歴史 文化 芸術 を感じる

心豊かな空間

水戸岡鋭治みとおかえいじ氏がデザインを担当し、約4,500㎡の面積をもつ日本最大級の屋上ひろばです。

2 シティ屋上ひろばの魅力

- ★ ひときわ目を引く「夢かなう ぶんぶん堂」は、シティ屋上ひろばのシンボルです。
- ★ 滝や池が神聖な雰囲気を生み出す「鉄道神社」は、豊後一ノ宮である柞原八幡宮ゆすはらはちまんぐうの御分霊を受けて造られており、運気を高め旅の安全を祈願できます。
- ★ 鉄道神社につながる表参道の仲見世では多くの出店が並び、縁日のような賑わいを感じることができます。
- ★ 滑り台、ブランコ、三輪車や仕掛け噴水などお子さまが夢中で遊べるぶんぶん広場は、楽しさ満載です。展望台からは「ななつ星 in 九州」や「ソニック」などJR九州の列車が行き交うシーンが眼下に広がります。
- ★ 電動のミニトレイン「くろちゃんぶんぶん号」は、シティ屋上ひろばをぐるっと1周、池の上を走行したりと屋上の景色を楽しみながら、ミニ旅行気分を満喫できます。
- ★ 人気の木のボールプールがある「おもちゃのチャチャチャ。ちゃちゃくらぶ」は室内のあそびの空間です。雨の日でも天候を気にせず遊べます。
- ★ 屋上になんと約1,000本の樹木！季節の様々な表情をみせる四季折々の木々や花々をお楽しみいただけます。



3 営業時間

10:00～21:00

※季節やイベント等により変更する場合があります。

※荒天時など閉園する場合がございます。

※JR九州ホテルブラスサム大分にご宿泊のお客さまは、早朝より10時まで散策していただけます。

※有料施設は、施設ごとに営業時間が異なります。

4 主な施設のご紹介

夢かなうぶんぶん堂

シティ屋上ひろばのシンボリック的存在である「夢かなうぶんぶん堂」は伝統的な建築様式のお堂です。堂内では藪内佐斗司氏の作品である七福神がお迎えます。

また、阿修羅像（国宝）をはじめとした国宝・重要文化財を多数所蔵する奈良県の興福寺による落慶法要を行います。



鉄道神社

鉄道神社は、国指定重要文化財である豊後一ノ宮・柞原八幡宮の御分霊を受けており、旅の安全や出世開運、武運長久などの御利益があるといわれております。また鉄道神社の表参道にある仲見世では縁日をイメージした出店などを予定しています。



おもちゃのチャチャチャ。ちゃちゃくらぶ

天候を気にせず、室内でこどもとおとなが一緒になって遊ぶことができます。木の素材を中心に作られており、木の持つぬくもりやささしさに包まれています。ちゃちゃくらぶにはカフェを併設し、くつろぎのひとときをお過ごしいただけます。（有料施設）



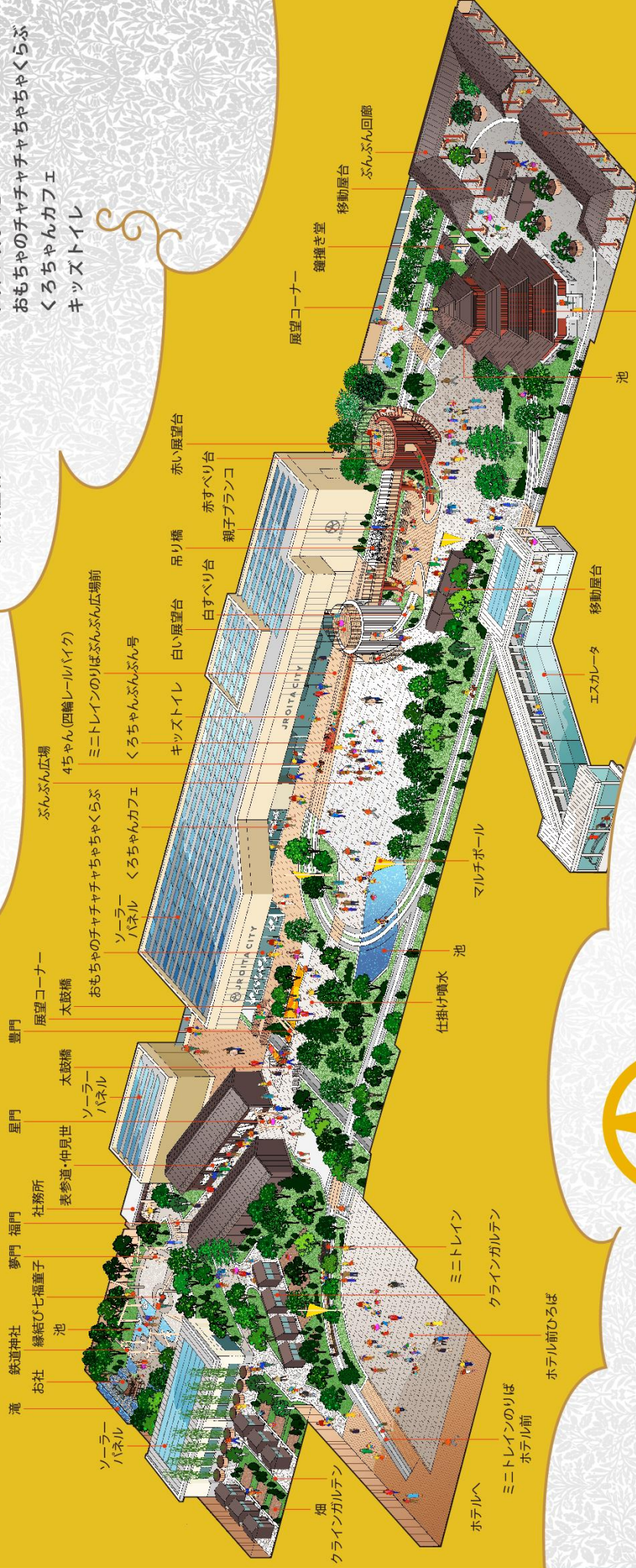
くろちゃんぶんぶん号

水戸岡鋭治氏オリジナルデザインの「くろちゃんぶんぶん号」は、シティ屋上ひろばをぐるっと1周します。屋上の景色を楽しみながら走る楽しいミニトレインです。（有料施設）



※画像はイメージです

JRおおいたシティ 楽しいシティ屋上ひろば



夢かなうふんぶん堂
七福神
鐘撞き堂
ふんぶん回廊

鉄道神社
縁結び七福童子
夢門・福門・星門・豊門
社務所
表参道・仲見世
クラインガルテン
移動屋台

ふんぶん広場
くろちゃんふんぶん号
4ちゃん(四輪レーバルバイク)
白い展望台・赤い展望台
親子プランコ
太鼓橋・展望コーナー
仕掛け噴水・池
おもちゃのチャチャチャやくらぶ
くろちゃんカフェ
キッズトイレ

滝 鉄道神社
お社
夢門 福門
縁結び七福童子
池
豊門
展望コーナー
太鼓橋
おもちゃのチャチャチャやくらぶ
ソーラー
パネル
仕掛け噴水
池
ミニトレイン
クラインガルテン
ホテルへ
ミニトレインのりば
ホテル前
ホテル前ひろば

ふんぶん広場
4ちゃん(四輪レーバルバイク)
ミニトレインのりばふんぶん広場前
くろちゃんふんぶん号

キッズトイレ
白い展望台
白すべり台
赤い展望台
赤すべり台
親子プランコ

展望コーナー
鐘撞き堂
移動屋台
ふんぶん回廊

マルチホール
池
仕掛け噴水
池
エスカレータ
移動屋台

夢かなうふんぶん堂
七福神
ミニトレインのりば
夢かなうふんぶん堂前



JR OITA CITY PARK

Design & Illustration by Eiji Mitooka + Design Associates
Eiji Mitooka

【水戸岡鋭治 氏 プロフィール】



© 筒井義昭

1947年岡山県生まれ。建築・鉄道車両・グラフィック・プロダクトなどさまざまなジャンルのデザインを手がける。中でもJR九州の駅舎・車両デザインではブルネル賞、ブルーリボン賞、日本鉄道賞、毎日デザイン賞、菊池寛賞、交通文化賞など受賞多数。近年の主なデザインにクルーズトレイン「ななつ星 in 九州」、九州新幹線800系、787系をはじめとしたJR九州の特急車両やD&S(デザイン&ストーリー)列車、「MOMO」、「たま電車」、「たま駅舎」、「富士登山電車」、「おれんじ食堂」、「阿久根駅舎」、「高速船甕島」、「丹後あかまつ・あおまつ・くろまつ号」、「ろくもん」、「COCORO」、そして2015年4月16日開業の大分駅ビルなどがある。

【藪内佐斗司 氏 プロフィール】



1953年に生まれた彫刻家・藪内佐斗司は、古文化財の保存と修復の経験に基づく確かな技術を駆使した木彫作品を通じて、日本人の心象風景や東洋的自然観を暖かく穏やかな造形で表現している。そして滑稽さと諧謔に満ちた奇想天外な作品世界は観る人を魅了してやまない。

木彫以外にブロンズの作品も多く手がけ、「Art for the Public」として屋外や公共空間にも活動の場を広げ、住民の側に立ったまちづくりにも積極的に参加している。彫刻の他にも著述や映像など多彩な活動を繰り広げ、オリジナルキャラクターを用いた商品の企画や奈良の平城遷都1300年祭公式キャラクター「せんとくん」の生みの親として話題になった。近年は平成伎楽団という仮面舞踊のプロデュースも行っている。

一見軽妙に見えるその表現活動は、日本人が西洋近代主義的芸術観を受容する過程で見失ってしまった日本の造形美学を再構築しようとするものである。2006年東京藝術大学大学院教授に就任し後進の育成に努めている。

【柞原八幡宮のご紹介】



平安初期の天長4年(827年)を創建の起源とし、古来、宇佐神宮の分霊として「豊後一の宮」とされ国司・武家などが崇敬した由緒ある神社。

約2万5千坪の境内に於いて、深い森の中に鎮座する柞原八幡宮の社殿は嘉永年間に再建された壮麗な八幡造りであり、本殿・申殿・拝殿など10棟が国指定重要文化財に指定されている。

【興福寺のご紹介】



興福寺は、奈良県奈良市にある、法相宗大本山の寺院である。

藤原氏の祖・藤原鎌足とその子息・藤原不比等ゆかりの寺院で、古代から中世にかけて強大な勢力を誇った。

2010年に創建1300年を迎え、現在は「天平の文化空間の再構成」を合言葉に、中金堂再建(2018年完成)がすすむ。

阿修羅像(国宝)をはじめとし、国宝・重文を多数所蔵する。

【今後の予定】

(1) 大分大学とのインターンシップ協定式

- ・実施日時：平成27年3月30日（月）13：00～13：30
- ・場 所：大分県庁記者クラブ
- ・内 容：(株)JR大分シティと大分大学経済学部との授業内インターンシップに関する協定について

(2) 「鉄道神社」本殿遷座祭（入魂式）

- ・実施日時：平成27年4月10日（金）10：30～11：00
- ・内 容：豊後一ノ宮である柞原八幡宮ゆすはらはちまんぐうによる鉄道神社の本殿遷座祭ほんでんせんざさいを執り行います。

(3) 「くろちゃんぶんぶん号」出発式

- ・実施日時：平成27年4月10日（金）11：00～12：00
- ・内 容：近隣の子どもたちや、JR九州のキャラクター「くろちゃん」と一緒に出発式を行います。

(4) 平成27年4月16日（木）JRおおいたシティ 開業

(5) 平成27年4月23日（木）JR九州ホテルブラッサム大分、シティSPAてんくう 開業

(6) 「夢かなうぶんぶん堂」落慶法要

- ・実施日時：平成27年4月29日（水・祝） 11：00～12：00
- ・内 容：興福寺貫首こうふくじかんす 多川俊映たがわしゅんえいを導師に一山僧侶による落慶法要らっけいほうようを行います。

(7) JRおおいたシティ開業記念「興福寺 多川貫首 講演会」

- ・実施日時：平成27年4月29日（水・祝） 13：30～14：30
- ・場 所：ホルトホール大分
- ・内 容：興福寺貫首こうふくじかんす 多川俊映たがわしゅんえいによる講演会を行います。
- ・講 題：豊後国東と平城京の大和